

師走の東京の下町を歩く ～上野から浅草～

日時:2017年12月3日(日) 天候:晴れ 13000歩 約9km

集合:JR上野駅公園口 9時45分 10時出発

コース:上野駅→清水観音堂→不忍池→弁天堂→東照宮→上野動物園(旧寛永寺五重塔)→国立西洋美術館→国立科学博物館→東京国立博物館→入谷鬼子母神→かっぱ橋本通り→かっぱ橋道具街→雷門→仲見世通り→浅草寺→墨田公園(解散)

参加者:神谷(L) 宮野(SL) 市村(SL)

佐藤伊 吉越 平嶋 小作 平石 熊坂 大平 奴田 高橋文 伊藤真 市川 小野里 青松秀 佐藤繁 斉藤優
中村年 小林 河野 山内 森川 小島 松村 落合 山川 志村 桑原 山本 武倉 加納喜 奥村 滝川 中村君
仁井 畠 脇坂/一般=菊池 秋葉 岩元 稲持 計42名

この日の上野駅公園口は朝から抜けるような青空、紅葉を背にあちらこちらで談笑の輪が広がっていました。今回は一般参加者を含め総勢42名と都内歩きとしては久々の大軍団?ストレッチ場所を探すべく紅葉の銀杏並木を行くと、何やら大行列が...その先に丁度良いスペースを見つけここでストレッチとコース説明等々。不忍池に下り弁天堂から東照宮、動物園正門と辿りましたが、噴水広場では錦鯉品評会の参加鯉たちが数十個のビニールの大生け簀で泳いでいて、その優美な姿を見せてくれました。真源寺は通称入谷鬼子母神、建物が新しくなり何となく情緒が薄れましたが、今も朝顔市は夏の風物詩として知られています。ランチタイムは入谷南公園で。空き地の少ない下町では貴重な子供たちの遊び場ですが、今日は我々シニアがその一角を“占領”することに。食後はかっぱ橋道具街を目指しました。ここは本来プロ相手の商売でしたが、今では一般客がその多くを占め、外人観光客もコースに入っているほど。東本願寺を出ると雷門はすぐそこ、相変わらずの人の波の中、浅草寺二天門を集合場所に自由行動。浅草神社では和装の新郎新婦に外人もカメラを向けていました。スカイツリーを目の前にした墨田公園まで歩き解散となりましたが、ここでまた私のカメラが不調となり、最後の集合写真は伊藤さんに助けて貰いましたが、終日穏やかな陽気に恵まれた快適なウォークでした。 <フォトレポート 小島>



上野公園噴水広場で国立博物館をバックに全員集合。左右の紅葉&噴水と思っただものの肝心の噴水が休憩中?

※今日の集合場所は上野駅。上野と言えば井沢八郎の名曲「ああ上野駅」でも知られた北の玄関口。当時の集団就職が思い出されます。日本の高度成長期を支える労働力確保のため、中学を卒業したばかりでまだあどけなさが残る若者達が、不安と希望を胸に故郷を離れ東京周辺の就職先へと旅立って行きました。その第一号は、昭和29年4月5日の青森発上野行列車とされています。当初は車両の一部を貸切の形でしたが、昭和31年からは専用列車となりました。出発駅では至る所で家族たちとの窓際の別れが涙を誘いましたが、それも昭和50年3月に盛岡からの列車が上野駅に到着したことで、集団就職列車はその歴史に幕を閉じました。その内、シニアの“集団婚活列車”が地方に向けて逆行するかも・・・まさか！？



この様な光景が駅のあちこちで見られたものです。

その到着ホームも今は面影がなくなりました。



朝の上野駅公園口前。青空の下あちこちで談笑の輪が・・・





全員が揃ったところでストレッチ場所へ向かいますが、銀杏やモミジの見事な紅葉が目を楽しませてくれました。



公園内に長蛇の列が・・・先頭はどこ！何これ？

「怖い絵」展をやっていました。テーマは恐怖！



その先のスペースで熊坂さんのストレッチ。

今日のリーダー神谷さんからコース説明等々。





上野清水堂です。



京都にある清水の舞台を模したようです。



もう雪吊りが。



階段を下り不忍池に出ます。



左右はいい匂いが・・・ビール！



ここには弁天堂があります。



東照宮への階段。タコ焼きやイカ焼きがちらちら・・・



上ったご褒美、そこには目の覚めるような紅葉が！



鰻の伊豆茶梅川亭。早速女子探検隊が偵察に？



ここが上野東照宮。日光や久能山ほか全国にあります。



影に入るとさすがに空気がひんやり。



本堂前には寄進された灯籠が整然と並んでいます。



加賀能登越中三国松平犬千代丸



松平越後守源光長



米沢城主榎原姓上松實勝



噴水広場では鯉の品評会が開かれていました。優賞した鯉たち、年金ではムリ！



これ一匹いくら？「スーパーにはないよね」。



「刺身なら何人前になるかな！」食べる気？



広場での集合写真の時には音無しだった噴水。



東京国立博物館。暫く見学していませんが・・・



輪王寺。ここは通称「両大師」、天海（慈眼大師）と良源（慈恵大師）を祀ることからそう呼ばれている。



両大師橋から見た上野駅方面。



市村SLを先頭に次のポイントへ。



入谷鬼子母神（真源寺）。「恐れ入谷の鬼子母神」の洒落言葉でも知られ夏の朝顔市も有名。





ランチは入谷南公園で。この場所は子供たちが遊んでいましたが“追い払って”シニアが占領？（冗談ですよ！）



ここは渋い男の世界！



こちらは2+2？



青松組にまた新人が加入？



入谷南公園内。近くの子供たちにとって唯一の遊び場。ここなら安心して遊べそうです。ママ友たちも。



出発前に入念な打ち合わせをする宮野&市村SL。



点呼後後半のコースについて改めて説明が。



暫く歩いて行くと前方にスカイツリーも。



曹源寺（かっぱ寺）に着きました。ここにはカッパが。



曹源寺=かっぱ寺



皆さんが見ているものは・・・



夫婦のかっぱ像。奥方はCカップ？

<曹源寺>この寺は、天正16年に(1588年)に江戸・和田倉門付近に創建された。その後、明暦の大火により当地に移転した。当地一帯は低地で水はけも悪く、しばしば水害に悩まされた。そこで当地の商人・合羽屋喜八が私財を投じ、新堀川(現在の合羽橋道具街のある通り。合羽橋の名の由来の一つ。)の開削の工事を行った。言い伝えによるとこの工事の折、近隣の隅田川に棲んでいたとされる河童が手伝ったと言われている。文化11年((1814年)に喜八が没し、菩提寺である当寺院に葬られいつしか「かっぱ寺」と言われるようになった。その後この工事を手伝った河童を見かけると様々なご利益があると評判を呼んだ。そして「河童大明神」として祀られ、商売繁昌などに靈験があるといわれ、当寺院に祀られるようになったと言われている。(Webサイトより抜粋)



合羽橋交差点に出ました。



ランドマークのユニオン。



通りの左右が道具街です。

※この合羽橋商店街で暫く自由行動となりました。買い物をする人、冷やかしてただ歩く人、裏通りを探索する人・・・etc

<以下は私が見た合羽橋点描です>



鍋・椀・しゃもじ・金属器・・・



もうすぐクリスマス。でも偽物。



和食店？いえ、これもサンプル。





会ったピンクのみカッパ?



かっぱの川太郎。



こちらは小柄な♀カッパ?



合羽橋を後にして東本願寺に立ち寄りました。



そこから目と鼻の先には雷門があります。



雷門前で自由行動となり30分ほど各自で散策。



私は新仲見世通りを抜けるルートで歩きました。



懐かしい東南屋。外観変わらず。



和装のチャイナ娘たち？



除夜の鐘の弁天山鐘撞堂。



二天門前で集合。人形焼を買った人、すでに立ち食いしながら歩いた人、“一杯飲みながら”の人？それはなし！



浅草神社の境内では式を終えた新郎新婦がお披露目。



今はやりの年差婚では？なんて穿った外野の声も！



墨田公園でスカイツリーをバックに最後の集合写真。今日は終日青空の下でのウォーキングでした。
(ここでまたバッテリーが不調となり伊藤さんのカメラで撮りました。有難うございました)



公園の一角で熊坂さんのクールダウンで締め。



不思議なことに、何故かこの二枚は撮れました・・・

※神谷L&宮野・市村SL、そして参加された皆さまお疲れ様でした……今年も残りわずか、もうひと頑張りしましょう！

END